

剣道三段以下審査会の申込フォーム入力方法について（お願い）

申込フォームの入力に不備が多く見られ、審査準備に支障が出ています。各団体の申込責任者が受審者に確認した上、入力漏れのないよう正確に内容を入力していただきますようお願い申し上げます。

「申込フォームの入力の不備」とは以下のようなものです。

(1) 会員登録欄が未入力になっている。

→ 確認が取れるまで正会員登録証の発行ができません。

(2) 受審段位の漢数字表記が「二」と「弐」, 「三」と「参」など統一されていない。

→ 「初」「二」「三」の表記をお願いします。【リストから選択してください。】

(3) 生年月日が元号表記（「平成4年」など）と西暦表記（「1998年」など）と混在していて統一されていない。

→ 「H7.12.31」のように半角英数字の元号（アルファベット）表記で入力して下さい。

→ 性別と生年月日で受審番号を決定しますので、正確に入力してください。

(4) 年齢の欄が誤っている。

→ 受審資格に関わる重要事項です。受審日における満年齢を入力してください。確認せず適当に入力されている方が非常に多く、事務処理上の負担になっています。
※ 受審日における満年齢が、13歳未満の場合は、初段を受審できません。

(5) 所属学校名・学年を明らかにせず、「学生」などと入力している。

→ 受審番号決定の際、できるだけ同一所属どうしの審査を避けるよう配慮しています。学生の場合は学校名・学年を必ず入力してください。

(6) 現有段級受領年月日が、まったく入力されていないか誤って入力されている。また、年のみしか入力されていない。

→ 「H24.3」のように、元号（アルファベット）・年・月まで入力してください。

また、不明の場合は、必ず茨城県剣道連盟までお問い合わせください。

→ 受審資格の確認に関わる事項です。空欄にしないでください。

(7) 県外で現有段級を受領したにもかかわらず、証書の写し等が添付されていない。

(8) 住所の郵便番号が入力されていないか誤って入力されている。

→ 住所入力は、郵便番号による自動入力で行っています。郵便番号の記入漏れや誤りは、名簿作成作業上大きな負担になっています。お手数でも申込責任者が確認の上お申込みくださいますようお願いいたします。

(9) 電話番号欄に所属校の代表の電話番号が入力されている。

(10) 一人の受審者が、学校と道場の両方から申込みを行っている。

→ 受審者の確認、名簿や会計書類の変更、返金処理など多大な負担を被っています。二重申込みにならないよう、受審者に周知徹底をお願いします。